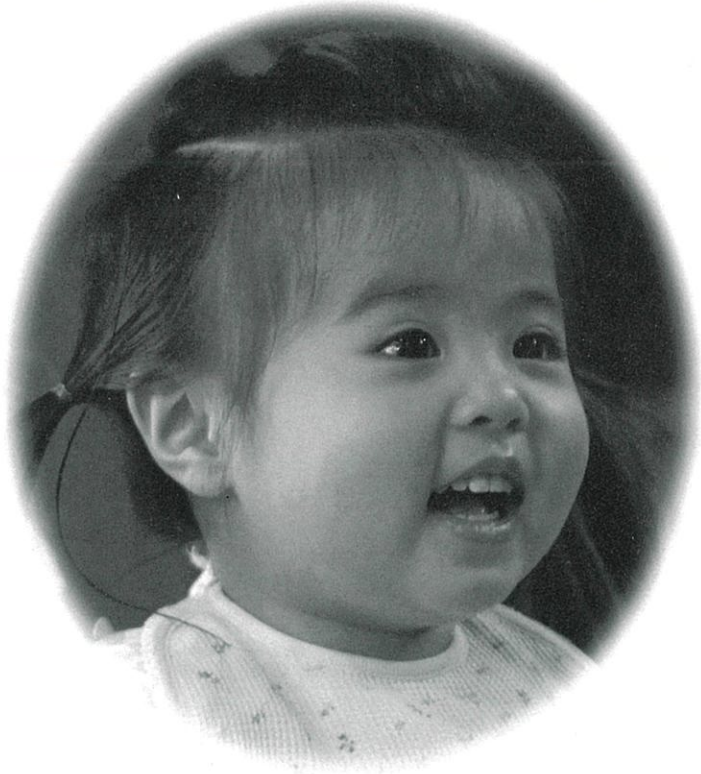


笑顔があれば言葉はいらない! ④

子どもってすばらしい
ニコッと微笑んだだけで
みんなを元気にしてくれる
社協は子どもたちの明日を
応援していきます。



あおい
松本 葵花ちゃん (1歳9ヵ月)
〈お母さんからのメッセージ〉
元気いっぱい女の子になってほしい!



みんと
亀森 水音ちゃん (2歳0ヵ月)
〈お母さんからのメッセージ〉
みんなに愛されるかわいい子になってほしいです♡

くいやま

社協だより

2014 7. 1発行 第95号

- 役員紹介..... 2
- 事業紹介..... 3
- 平成25年度事業報告、決算、
平成26年度事業計画、予算..... 4、5
- 事業報告..... 6
- 夏休み体験ボランティアご案内... 7
- お知らせ等..... 8



全国で増えてます
孤独死・孤立死が

約800世帯が利用!

1人暮らしやケアラー(介護している方)世帯の皆さんに何かあった時に電話一本で消防が駆けつけてくれます。

設置世帯には、民生委員や町内・自治会と連携し、社協の在宅サポーターが日常的に訪問して在宅生活を応援しています。



道内でも
栗山町だけの事業です。

在宅サポーター

在宅サポーター(2名)は、毎日命のバトンの設置世帯を訪問して、安否の確認やお話し相手をしております。

訪問の情報は、役場はもとより町内・自治会長や民生委員にもお知らせして地域で支える体制づくりを進めています。



おじゃましま〜す!
在宅サポーター
田村(左側) 宮前

ふれあい
サロン

町内・自治会が
主体で運営しています。

ふれあいサロンは、町内・自治会が主体となって、毎月、地域の方が集会所に集まり、茶話会やレクリエーション、健康の講話などを通して、仲間づくりや健康づくりを行う気軽に集まれる場づくりの活動です。

※社協から活動費の一部助成があります。



<実地地域>

- 12区町内会
- 南 町内会
- 松 栄町内会
- 山の手町内会
- 松風第2町内会
- 継立町内連合会

みんなが望む長寿社会が
やって来ました。
そのためには、私たちの
心やまちのかたちを変える
ことが必要ですね。

地域で支え合うことがはじまりです。

<65歳以上で>

1人暮らし1,300世帯、夫婦のみ900世帯

長寿社会が到来し、100歳を超えるまで人生が楽しめる時代がやって来ました。

しかし、この時代を生きるには年齢で決めるのではなく「がんばれる間はがんばれる」という新しい生き方が求められます。

社会のために何か行動することで、若い世代の負担を抑えることに繋がるのです。

社協では、そのようなことを意識して多くの事業を進めています。

まちなか
ケアラースカフェ
サンタの笑顔

人と話をするだけで
すごく元気になります。

地域の支え合いの場として、いま注目されているのが一昨年、役場前にオープンしたまちなかケアラースカフェ「サンタの笑顔」です。

支える側も支えられる側も自分の意志でカフェに足を運び、やさしい交流が続いています。

「家に閉じこもり、テレビと話をしている」、「1週間も人と話をしたことがない」など心配される人が多くなっています。

一度カフェに遊びにいきませんか。



お待ちしております!
高橋(左側) 高田



役員のご紹介

(任期:平成26年4月1日
~平成28年3月31日)

任期満了に伴う社協の役員改選が去る3月27日の評議員会議で行われ新役員が決まりましたので、ご紹介いたします。

就任挨拶



栗山町社会福祉協議会
会長 橋 一也

福祉力は住民力

町民の皆様には、日頃より栗山町社会福祉協議会の事業に対しまして、温かいご理解とご支援を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

この4月に役員改選で、理事各位のご推挙により、再び会長を仰せつかりました。今日の世相は、地域も家族も共同体意識が希薄化し、核家族、独居世帯化が急速に進んでおります。

栗山町の高齢化率が、35%を超えてきている中、過疎化の進行、人口の減少、男女の未婚者の増による、少子化など社会情勢は厳しさを増し、地域住民の生活はますます



後列左より 細山理事、梅津監事、長崎監事、木藤理事、坂口理事、永池理事、猪熊理事、伊藤理事、島理事、吉田常務理事
前列左より 木内理事、花田副会長、橋会長、柁澤副会長、斉藤理事

複雑、多様化してきました。

町社協といたしましては、このような状況を捉え、第5期地域福祉実践計画を策定し、「みんながつながり、支え合う人にやさしいまちづくり」を基本理念とし、新たな支援のニーズに応えるべく緻密な支援活動が求められることから、町内・自治会を基盤とした地域の福祉力を高め、そのネットワークづくりや個別支援の強化を目指した活動の推進に重点をおいております。

どうぞ皆様の温かいご指導、ご協力を切にお願ひ申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

【評議員】										【役員】														
朝日	松栄	南町	8区	6区	5区	松風	松風	松風	監	理	常務	副会	会	梅長	猪坂	伊島	永木	細木	木内	吉事	花	柁	橋	長
吉4	八木	古野	今井	古野	榎崎	島山	木藤	齊藤	津崎	熊口	友由	信武	英浩	孝勲	幸	田	田	澤	義	正	忠	一	也	
本	橋	野	井	野	崎	山	藤	優	須	友	紀	之	美	彦	二	一	雄	浩	人	博	彦	也	也	
信	義	憲	實	廣	忠	和	清	子	治	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	
昭	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	
(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	(再)	
任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	任)	
長尾卓也(新任)	坂下克哉(新任)	田中秀典(再任)	西田勉(再任)	佐々木愛子(新任)	高橋澄子(新任)	大榎和矢(新任)	谷内尚樹(新任)	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	栗山地区連合会	

平成25年度社協事業報告・決算

5月26日の評議員会で決定しました前年度の事業報告と決算です。

調査企画広報事業

- ふれあい広場くりやま.....約800名
- 社協だより発行.....4回(7、10、12、3月)
- 民生委員協議会助成

地域福祉活動事業

- まちを美しくする花いっぱい運動.....花苗21,500本植栽
80町内会・自治会・団体等
- 愛らぶ活動事業.....4町内会、10自治会
- ふれあいサロン事業.....5町内会、1町内連合会
- 知って得する福祉なんでも講座(出前).....12件
- 応急生活資金貸付件数.....28件
- 生活福祉資金貸付件数.....相談12件
- 無縁仏、開拓先人供養会、中国人殉難者供養会実行委員会に対する援助
- 遺族会、保護司会栗山分区助成

高齢者/障害者福祉事業

- 電話、訪問サービス事業.....27世帯
- あったかサンタの贈り物.....27世帯
- いのちのバトン配付事業.....45本配付(累計724本)
39町内会、13自治会、1連合町内会、1町内連合会
- 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業).....6件
- 車いす貸し出し事業.....37件、52台
- 福祉の杖交付.....22本
- 老人クラブ、身体障害者福祉協会、ことばを育てる親の会、手をつなぐ育成会
障害者自立支援連絡協議会助成

ボランティア活動事業

- 夏休み体験ボランティア.....参加者54名延べ92名
- 月見草の会、手話の会、更生保護女性会、赤十字奉仕団、青年団体協議会
リーディングサービス「とらいあんぐる」、傾聴ボランティア「虹」助成
- 学校ボランティア活動普及推進事業援助...栗山小学校、栗山高校

心配ごと相談事業

- 無料法律相談(札幌弁護士会).....開設14回、相談件数65件
- 民生委員協議会助成

在宅福祉サービス事業(町受託事業)

- 配食サービス事業.....45名延べ3,888食
※月～土曜日の昼食(水・木・金曜日は、68名の調理ボランティアの手作り)
- 除雪サービス事業...玄関前108世帯、排雪、屋根の雪下ろし14世帯
- 障害者移動支援事業.....延べ402回
- 脳の健康教室(6月6日～11月21日までの毎週木曜日).....16名

青少年福祉事業

- 青少年育成会、スポーツ少年団本部助成

いきいき交流プラザ管理運営

- 利用者.....小中学生1,504名、一般7,191名 合計8,695名
- いきいきスクール.....(パルーンアート、ヨガ、ちぎり絵、健康マージャン)
- カフェボランティア.....7団体 256日延べ協力者474名
- 健康相談(毎週月曜日)、街かど介護相談(毎月第1火曜日)

平成25年度決算

◆一般会計

収入		(単位:円)
会費収入	3,008,340	
寄附金収入	2,799,962	
補助金及び助成金収入	15,410,000	
受託金収入	8,999,674	
共同募金助成金	1,944,485	
雑収入	188,603	
会計単位間繰入金収入	70,649	
経理区分間繰入金収入	242,000	
地域福祉事業積立金取崩収入	2,440,000	
車両更新積立金取崩収入	2,100,000	
合計	37,203,713	

やさしい心が
広がっています。
大幅に増えた寄附金

支出

法人運営事業	18,358,610
調査企画広報事業	844,835
地域福祉活動事業	2,636,908
高齢者/障害者福祉事業	2,101,858
ボランティア活動事業	472,525
心配ごと相談事業	304,600
青少年福祉事業	66,000
在宅福祉サービス事業	8,712,382
経理区分間繰入金支出	242,000
車両運搬具取得支出	2,100,000
器具及び備品取得支出	658,245
合計	36,497,963

繰越

次期繰越活動収支差額	5,671,752
------------	-----------

◆いきいき交流プラザ管理会計

収入		(単位:円)
受託金収入	2,996,018	
事業収入	908,360	
雑収入	33,822	
合計	3,938,200	

支出

人件費支出	1,575,692
事業費支出	2,050,646
会計単位間繰入金支出	70,649
合計	3,696,987

繰越

次期繰越活動収支差額	467,018
------------	---------

平成26年度社協事業計画・予算

3月27日の評議員会で平成26年度の事業計画と予算が決定いたしました。

【基本理念】

くりやまならだいじょうぶ!
みんながつながり、支え合う
人にやさしいまちづくり

【基本目標】

1. 地域福祉のネットワークづくり
2. 安心して暮らせる仕組みづくり
3. 人や地域を育てる仕組みづくり
4. 町民に顔の見える社会福祉協議会づくり

地域福祉のネットワークづくり

- ①地域のつながりをつくる
 - 日常的な町民ニーズの把握
 - ・在宅サポーターやケアラーサポーターによる訪問活動
 - ・町民に対する福祉の意識調査の実施
 - 地域で支え合うネットワークづくり
 - ・在宅生活を支えるネットワーク会議の創設・開催
 - ・愛らぶ活動、ふれあいサロンの充実、拡大
 - ・まちなかケアラーズカフェ事業の推進
 - 多様化する町民ニーズへの対応
 - ・なんでも相談窓口の充実や民生委員、介護保険事業所との連携
- ②見る、見せるわかる福祉
 - 地域福祉の総合的な情報発信
 - ・社協だよりの内容充実と発行回数の増
 - ・ホームページの内容充実
 - 人にやさしい福祉意識づくり
 - ・ふれあい広場の充実
 - ・まちなかケアラーズカフェでの多世代交流

安心して暮らせる仕組みづくり

- ①自分らしく地域で暮らす
 - 在宅福祉サービスの充実(町受託事業)
 - ・配食、除雪、移送サービス事業
 - 社会参加への支援
 - ・熟年人材登録者の活用、個人、団体での社会参加の促進
 - 各種団体、グループ等の結成と活動支援
 - ・各種障がい者等の会や家族会、子育てグループの活動支援
 - 地域での自立生活を促進する経済支援
 - ・生活福祉資金、応急生活資金の有効活用の促進
- ②個人を大切に作る仕組みをつくる
 - 権利擁護の推進
 - ・日常生活自立支援事業の強化と生活支援員の充実
 - 小地域ネットワーク活動の強化、連携
 - ・見守り安心ネットワークのモデル地区指定
 - ・町内会、自治会、まちづくり協議会との福祉活動の連携
 - ・地域と民生委員の連携、協働
 - 災害時要援護者の支援体制の整備
 - ・災害ボランティアマニュアルの作成

人や地域を育てる仕組みづくり

- ①人を育てる、地域を育てる
 - 総合学習と連携した学習機会の提供
 - ・学校への情報提供、活動プログラム作成支援
 - ボランティアセンターの充実
 - ・ボランティア連絡協議会との連携強化
 - ・ボランティアの発掘と養成研修
 - ・学校ボランティア活動普及事業の推進
 - 地域福祉でまちの活性化
 - ・地域福祉の起業化支援

- 福祉サービスの担い手育成
 - ・在宅サポーター、ケアラーサポーターの育成
 - ・地域福祉コーディネーターの育成
- ②誰もが参加できる地域づくり
 - 地域の商店や企業との協働
 - ・企業等への福祉の出前講座の実施
 - 趣味や特技を生かす
 - ・熟年人材登録者の事業推進と広域化

平成26年度予算

◆一般会計

収入		(単位:円)
会費収入	3,000,000	
寄附金収入	1,000,000	
経常経費補助金収入	17,375,000	
受託金収入	11,851,000	
共同募金助成金	1,890,000	
負担金収入	90,000	
雑収入	50,000	
前期末支払資金残高*	4,559,000	
合計	39,815,000	

*平成25年度決算の次期繰越活動収支差額より計上

支出

法人運営事業	21,039,000
調査企画広報事業	980,000
地域福祉活動事業	3,302,000
高齢者/障害者福祉事業	1,447,000
ボランティア活動事業	970,000
心配ごと相談事業	315,000
青少年福祉事業	66,000
在宅福祉サービス事業	11,696,000
合計	39,815,000

◆いきいき交流プラザ管理会計

収入		(単位:円)
受託金収入	3,005,000	
事業収入	840,000	
雑収入	20,000	
合計	3,865,000	

支出

人件費支出	1,584,000
事業費支出	2,281,000
合計	3,865,000

夏

休み体験ボランティア参加者募集！7月28日～8月8日

社協では、「やさしさ」や「気づかい」を育む夏休み体験ボランティアを実施します。体験したいメニューを選び、お気軽にご連絡ください。

1. 老人福祉施設

- 養護老人ホーム泉徳苑・デイサービスセンター
 - ・ 受入時間 9:00～15:00
 - ※デイは16:00まで
 - ・ 昼食 各自持参
- 特別養護老人ホームくりのさと
 - ・ 受入時間 9:30～15:00
 - ・ 昼食 各自持参(※310円で施設食)
- ガーデンハウスくりやま
 - ・ 受入時間 10:00～15:00
 - ※7/31、8/1、8/4、8/5のみ
 - ・ 昼食 各自持参

※活動内容
利用者とレクリエーションやお話を通しての施設体験。

2. 知的しょうがい者授産施設ハロ-ENJOY

- 受入時間 10:00～16:00
- ※8月4日～8日の期間のみ
- 昼食 各自持参
- 活動内容 利用者と一緒に作業等体験。

3. ワークセンター栗の木

- 受入時間 8:30～15:00
- 昼食 作ったパン 200円
- 活動内容 利用者と一緒にパン作り。



4. 電話サービス

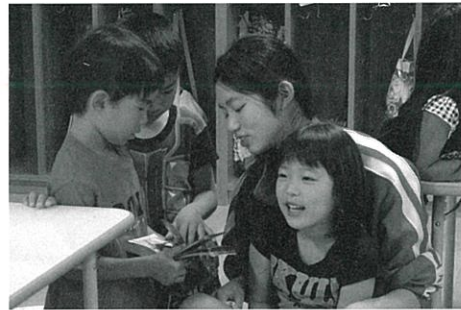
- 活動場所 総合福祉センターしゃるる
- 受入時間 9:00～12:00
- 活動内容 電話で高齢者の安否確認。

6. 児童センター

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 各自持参
- 活動内容 児童と遊びを通して体験。

7. 栗山いちい保育園

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 給食代239円
- 活動内容 園児と遊びを通して体験。



8. 継立まつば保育園

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 給食代260円
- 活動内容 園児と遊びを通して体験。

9. 配食サービス

- 活動場所 総合福祉センターしゃるる
- 受入曜日 水・木・金曜日
- 受入時間 8:30～13:00
- 昼食 調理した弁当(無料)
- 活動内容 弁当の調理と配達、回収した弁当箱の洗い作業。

【お申込・お問合せ先】

- ◆ 実施期間 7月28日(月)～8月8日(金)
- ※月～金曜日(土日を除く)
- ◆ 参加対象 中・高校生・専門学校生 一般の方
- ◆ 参加費用 ボランティア活動保険加入料 300円
- 保育園・保育所・栗の木は昼食代 随時受付します。
- ◆ 申込 事前のオリエンテーション有
- ◆ その他 栗山町社会福祉協議会へ
- ◆ 申込み先

そして次の一歩へ
花いっぱい運動から

第38回花いっぱい運動

5月25日、町内・自治会や関係団体のご協力により、「花いっぱい運動」が開催されました。各地域では、草取り・花植えなどの役割を分担し、公園や街路樹に花が植えられました。23日には、花苗と肥料の仕分けをする作業ボランティアに栗山町ボランティア連絡協議会(山下妙子会長)より30名のご協力をいただきました。



ときわ町内会



中央町内会



継立連合町内会



▲花苗の区分け作業



▲協力いただいたボランティアの皆さん



震災から復興の歩み講演会
— 栗山町社会福祉協議会 —
4月12日、カルチャープラザEkiにて、60名が参加し、ボランティア連絡協議会主催の講演会「震災から復興の歩み」が開催されました。講師には、平成24年10月に岩手県釜石市に支援ボランティアで伺った際に現地コーディネーターの協力をいただいた一般社団法人三陸ひとなぎ自然学校の伊藤代表と柏崎未来副代表にお越しいただきました。講演では、釜石市の漁業や農業を絡めた復興活動の取り組みと日頃からの備えとして、ご近所付き合いや団体の横の連携の大切さをとお話いただきました。参加者からは「日頃のご近所付き合いがとても大切だと改めて感じた」との声がありました。



▲お話ししながら交流



手作りの小物入れ
— 栗山町社会福祉協議会 —
栗山高校の家庭看護福祉の授業を選択した生徒14名が、布製の小物入れを手作りし、メッセージカードを添えて、山の手と南町内会のふれあいサロン参加者に手渡されました。この活動は、平成23年から始まり、今年で4回目となります。受け取った方からは「心のこもった贈り物ありがとうございます。大切に使用します」との声がありました。

962kg (ワクチン240人分) —ペットボトルキャップ収集活動—



老人クラブ連合会(吉田輝雄会長代理)が中心となって、行っているペットボトルキャップの収集活動ですが、平成25年度に収集した962kg(昨年から356kg増)を南幌町にある全国障害者福祉援護協会北海道地区本部に届けられました。

1kg(400個)当たり10円が途上国の子どもたちのワクチン(ポリオ等)となります。

今後ともご協力をお願いいたします。

無料法律相談のご案内

社会福祉協議会は、法律でお悩みの方を対象に下記の要領で無料法律相談を開設しています。

また、日常の心配ごとや困りごとで相談を希望される方の対応もしておりますので、いつでもご連絡ください。

◇開設日時 **7月18日(金) 13時~16時**

毎月第3金曜日に開設
※8月以降の開設日は、町広報にてお知らせいたします。

◇申し込み 事前に社協へ電話予約
※先着順とさせていただきます。

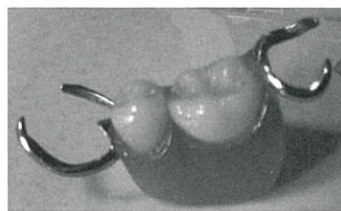
◇相談料金 **無料**

◇相談時間 おおむね20分程度
※あらかじめ相談内容をまとめ、必要な資料をご持参下さい。

◇開設場所 栗山町総合福祉センター
「しゃるる」

◇相談員 札幌弁護士会所属弁護士

いらなくなった入れ歯で寄付活動! —入れ歯収集活動—



金属(クラスプ)がついている物のみ収集の対象です!

◆入れ歯で寄付ができる仕組み

入れ歯の金属(クラスプ)には貴重な貴金属が含まれています。

この貴金属を「NPO法人日本入れ歯リサイクル協会」がリサイクル・換金し、日本ユニセフ協会へ4割、栗山社協へ4割が寄付されます。

◆収集ボックスへご持参いただく前に…

- 汚れを落とし、熱湯をかけたり、入れ歯洗浄剤で消毒してください。
- 新聞・チラシで包んだり、封筒に入れるなど、見えないようにしてください。



▲収集ボックス

◆収集ボックス設置場所

- 栗山町役場
- 総合福祉センター「しゃるる」

ご厚志ありがとうございます

平成26年2月21日以降 平成26年6月20日までにお寄せいただいた方

- 金一封
青木 一 夫 様(杵 臼)より 社会福祉事業へ
(有)北都 中添 春義 様(湯 地)より 社会福祉事業へ
青山 茂 様(御 園)より 妻の逝去に際して 特定非営利法人 日本入れ歯リサイクル協会 様
(埼玉県坂戸市)より 社会福祉事業へ
早坂 悦子 様(湯 地)より 社会福祉事業へ
酒井 利彦 様(朝日4)より 義母の逝去に際して
※社協への寄附金は確定申告時の所得控除の対象になります。

平成26年7月1日発行(第95号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階

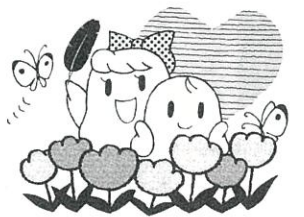
TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ky_sya@mskk.gr.jp

印刷：山東印刷株式会社



愛ちゃん と 希望くん

社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受け作成しています

今年も全町一斉に行われた花いっぱい運動。花植えには、町内・自治会の役員さんをはじめ、たくさんの方々に協力いただきました。私は、親子やお孫さんと一緒に花を植える姿を見ているだけでほのぼのしていました。今年の花も秋まで元気に咲いてくれるといいなあと願いながら、家の前の花に水やりをしています。

編集後記